

1. 事業の概要

事業名	B i z を中心とした地域内チャレンジ促進事業
計画期間	令和2年度～令和6年度（5カ年）
総事業費 （うちデジタル田園都市国家構想交付金及び地方創生応援税制適用の寄附額）	147,963千円 （デジタル田園都市国家構想交付金：68,390千円） （地方創生応援税制適用の寄附額：10,000千円）
全体事業の概要	本市の地域企業の稼ぐ力（付加価値）を向上させ、地域経済や課題解決を担うプレーヤーを増やすため、地域の支援力を強化するとともに、地域外の人材スキルを企業経営に導入する仕掛けづくり、さらに創業を促進させるための機会創出や、地域内への創業誘導施策の実施等、様々な施策を一体的に展開する。
事業の内容	<地域企業の活力発揮に向けた支援強化> 1. チャレンジの支援拠点「B i z」の開設・運営 2. 地域外（都市部）の人材と、地域の「仕事」とのマッチング <地域に新たな仕事を生み出すための支援> 3. B i z による支援 4. 創業のチャレンジ機会の創出 <地域内における消費機会の多様化を目指した支援> 5. 空き店舗情報の集約・発信の工夫 <住民満足度の向上を目指した地域課題の解決主体の育成> 6. B i z と行政の連携による地域課題解決主体の育成

2. K P I（重要業績評価指標）

年 度	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	最終年度目標値
B i zにおける相談件数	1 4 7 件	8 1 1 件	8 4 1 件	8 1 3 件	1, 2 0 7 件	令和6年度に1, 1 0 0 件
事業による女性・シニア層の創業相談件数	8 件	3 3 件	1 5 件	4 6 件	2 1 件	令和6年度に4 6 件
事業による創業の実現割合（創業件数/創業相談件数）	1 6 . 6 %	2 8 . 0 %	0 %	1 9 . 6 %	9 . 0 %	令和6年度に4 0 %
事業によって生まれた地域課題解決分野の新規事業件数	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件	令和6年度に5 件

※K P Iは「地域再生計画」の数値で、総合戦略のものとは異なる。

3. 事業経費の内訳

計画名	事業内容	経費内訳
B i zを中心とした地域内チャレンジ促進事業	中小企業支援センター運営費（委託）	委託料 2 6 , 4 9 9 , 3 0 6 円
	高校生起業家育成プログラム実施業務（委託）	委託料 1 , 7 6 0 , 0 0 0 円
	空き店舗情報サイト作成業務（委託）	委託料 3 5 2 , 0 0 0 円

4. 事業の成果および今後の方針

担当課	成果および今後の方針
産業観光課	<p>令和3年2月末にセンターを開設し、プレオープン期間（計10日間）を含め、令和6年度末までに3, 819件の相談に対応した。</p> <p>令和5年度は、センター長の辞任に伴い、センター長不在期間が約6カ月生じてしまった。当該期間も相談者への支援を継続すべく、オンライン相談やコーディネーターの活用、セミナーの回数を増やすなどの対応を行ってきた。新センター長着任後は、B i zモデルに沿った相談品質の保証ならびに向上に努め、事業者の売上向上に向けた戦略策定や戦術の実行を行い、相談件数を伸ばした。</p> <p>創業につながる支援事例も増加傾向にあり、令和6年度は前年の3割も多くの創業があった。引き続きセンターの周知や成果事例の発信に努め、創業者や未利用事業者等の利用を促すとともに、他の支援機関との連携推進や、地域での創業実現、事業継続に向けた取り組みを行っていく。</p> <p>関連事業として空き店舗情報サイトも開設しており、B i zとも連携しながら、市内での創業につながる支援を行っていく。</p>